

広報 ながはま 6月号



長浜高校体育館で開かれた記念式典

町発展へまい進誓う

合併30周年記念式典

今月号の主な内容

- 合併30周年記念式典開催……………2
- 一歳ですコンニチハ(柿見真夕ちゃん)…3
- 森林組合長に和田永吉さん……………3
- 広報モニターに上田さんら8人委嘱…4
- 寝たきり老人の看護法……………5
- 一宮長房日記抄……………6
- 春の叙勲で末永芳朗さん………
…勲5等双光旭日章…7
- 地区別人口・世帯数……………8

旧長浜町、喜多灘村、櫛生村、出海村、大和村、白滝村の一町五村が合併して、今年一月一日で満三十年を迎えました。町では、合併以後町行政に関係ある機関や団体の代表者、合併二十周年以後の自治功労者合わせて約四百五十人を招いて、四月二十二日、長浜高校体育館で合併三十周年記念式典を行いました。

合併二十周年以後町発展に功績のあった功労者に表彰、感謝状を贈ったあと、受賞者を代表して久保七郎さんが謝辞を述べました。

正午からは町体育館で、記念祝賀会を開き、アトラクションに豊年踊りや箏曲を行い、三十年の歩みを振り返り、今後の町の発展を誓い合いました。

合併30周年記念式典開催

合併30年祝い350人

自治功勞で4人表彰

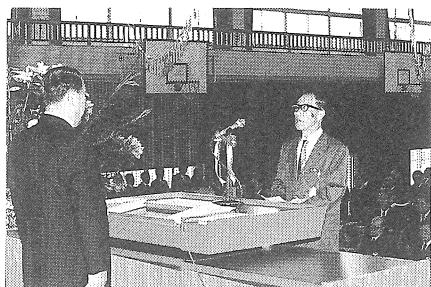
3団体145人に感謝状

敬意と感謝を捧げたい。

合併後十年を経過したあとは、順調な歩みが続け、昭和四十三年には、第一次工業開発という大事業が着手され、昭和四十七年に造成完了の偉業が達成した。この開発による波及効果は絶大なものが

記念式典は、十時から森助役の開式のことばで始まり、次いで出席者全員が君が代を斉唱したあと、二宮町長が「高齢化社会を迎えた今日、人にそれぞれ異なる人生があるように、町政も時代の変遷に伴い、よりよいものを求めて激動を続けてきた。昭和三十年に六か町村が合併し、新長浜町が誕生して以来、赤字財政、厳しい行財政運営を余儀なくされたが、その困苦と障害を乗り越え、今日私達に汗と血の結晶の遺産を授けられた先輩諸賢に

あり、この時町長として勇断、先見性をもって行動力を駆使された西田先生に感謝と敬意を表したい。二十一世紀の展望にたつて、地域経済の活性化の基幹となるもの選択、検討を行い、知事提唱の西瀬戸経済圏構想の中で、国際的な流通基地を目ざしている本町の開発事業が、西田先生はじめ、県など関係機関のお力添えと、漁業関係者のご理解を得て、今年着手できる運びとなることは、三十周年の記念事業ともなり、開発の門出に花を添えたものと確信する。私達は、偉大な功績を残された先達者の意を体し、視野を広く世界に向け、変動を続ける諸般の情勢を適格にとらえ、いろいろな人々とひざを交えて理解を求め、豊



受彰者を代表して謝辞を述べる久保七郎さん

かな創造性を養い、明るく楽しい生きがいのある長浜町の建設をめざし、全身全霊を傾けていきたい」と式辞を述べました。

次いで、城戸岡町議会議長が議會を代表して「合併して新たな第一歩を踏み出して以来三十年間、歴代町長、議会、住民が新しい町づくりを目指して住民福祉向上のために積極的に取り組んできた。現在、臨海工業開発に活路を求め、西田先生はじめ、国、県の援助を得て二次開発事業が実施されているところである。この時にあたり、町理事者、町議会が一丸となって住民の皆さんの総意を結集し、お互いの英知と勇気をもってこの歴史的大事業の実現を図らなければと決意を新たにしているところである」とあいさつし、このあと、合併二十周年以後、特別自治功勞があつた四人を表彰、三団体と百四十五人に感謝状を贈って功績をたたえました。

また、愛媛県知事（代理）、西田国土政務次官、岡田県議會議員、郡町村長会長、郡町村議會議長から、深い郷土愛と強い団結によって幾多の困難を克服され、着実に町勢の進展を続けている町民の努力と今日までの実績に対する称賛の祝辞があり、このあと、久保七郎さんが表彰、感謝状を受けた者を代表して「表彰の栄に浴したことは感激のきわみであり、終生忘れることができない。躍動する町づくり、躍進するふるさとづくり



祝賀会でのアトラクションー 箏曲

をめざして最大限の努力をすることを誓う」と謝辞を述べました。最後に、久井副議長の音頭で万歳を三唱し、日田収入役が閉式のことばを述べて式典の幕を閉じました。

このあと、町体育館に会場を移して祝宴が行われました。

記念品に

スポーツタオルとエコーはがき

町では、三十周年を共に祝い、これまでの町発展の尽力に対する感謝のしるしとして、長浜町合併三十周年記念」とおり込んだスポーツタオルと脇川風を印刷したエコーはがき五枚をセットにして町内各戸に、また、式典招待者には、ハンカチセット、三十周年記念の町勢要覧、表彰および感謝状を受けられた方には、花ビン、ハンカチセットを贈って記念のしるしとしました。

この祝典を機会に、今進めている開発事業を全員の英知を結集して成功させ、二十一世紀の長浜町づくりのきっかけとなつて欲しいものです。

特別表彰者

【特別自治功勞者】久保七郎、増田晴茂、明間定市、城戸岡政雄（以上長浜）

特別感謝状贈呈団体

長浜町医師会、長浜町第九九区、長浜町第一五二区

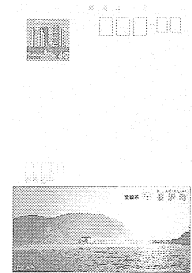
感謝状贈呈者

【合併二十周年以後の前理事者】
菊地嘉彦（豊茂）増田晴茂、門田博（以上長浜）土居孝章（柴）
【合併二十周年以後の議會議長】
山下清雄（上老松）二宮義徳（沖浦）菊地満男（穂積）桜田和夫（柴）堤正和（長浜）大本春明（豊茂）城戸岡政雄（長浜）
【合併以後選挙により当選の議會議員、農業委員、選挙管理委員で十年以上在職した者】
▽議會議員 小川儀三郎（長浜）山本薫（櫛生）西宮正幸（長浜）塚本弘基（出海）村本武則（出海）一宮泰忠（戒川）大成淳（豊茂）矢野一男（黒田）
▽農業委員 藤田栄一（下須戒）鎌田賢一（沖浦）久井貞治郎（大越）松岡寛一（櫛生）中上芳則（黒田）

石山豊（出海）【合併以後特別職の委員で十年以上在職した者】▽学校医 西村博（出海）▽公民館長 久保七郎（長浜）津田駒太郎（今坊）小西豊巳（豊茂）▽文化財保護審議会委員 金橋寿幸、満野公介（以上長浜）津田忠雄（今坊）上田陸夫、上田正（以上白滝）平田三盛（出海）▽区長 宮下忠一、吉岡重則、森茂夫、平井佐、久保勝輔、丸山米三郎、武智盛裕、高崎一夫（以上長浜）金井輝丸、山本仁佐エ門（以上青島）横道政雄（黒田）清水功、佐々木庸一（以上沖浦）東福栄、峯田明（以上今坊）高田軍治郎（櫛生）込岡齊（穂積）丸田敬助（上老松）二宮邦（豊茂）山口久雄（白滝）西山岩太、小西繁春（以上柴）▽民生児童委員 宮本幹之進、池田帝子、高左公子、井内キヨカ、西村護（以上

長浜）亀井幸（青島）矢野美佐子（仁久）井上清、矢野元ヒデ子（以上黒田）水木己未生、松岡民子（以上沖浦）政所千勢子、田中タツエ、下坂馬太郎（以上櫛生）加納ミツル（須沢）前野久雄（出海）徳田敬四郎、（下須戒）三井セツコ（上老松）久保千穂、佐々木沢子、松田吉幸（以上豊茂）上田ミツ子、都築ミツル（以上白滝）三秋俊雄（柴）【勤続二十五年以上で在職している消防団員】海東武行、門田亘旦、次家誠、浜上忠泰、尾上稔、石岡誠一、榊原啓助（以上長浜）東龍雄（黒田）奥野彰一、門田陽悦（以上仁久）東武利（今坊）末広功男（櫛生）大木俊継（須沢）河井昭昌（出海）東秀行（上老松）山口満男、西村賢聖（以上豊茂）久保田奈臣、平田勝男、別宮久夫、井上幸一、高石一吉（以上白滝）上

満武友、木村寿男、渡辺正勝、渡辺重孝、岡崎秋善、岡崎勇男（以上柴）大野真良、久保実男、中野修身、惣谷夫二郎（以上戒川）【合併二十周年以後勤続二十五年以上で退職した町職員】藤岡喜代夫、日田稻生（以上上下須戒）三浦義直（豊茂）【合併二十周年以後勤続二十五年以上で在職している町職員】泉芳信、山崎一義、渡辺敬、石丸英雄、久保弘、窪憲一、小川平、上田邦彦、波多野進、矢野克、木下保利、西宮幸子、玉井徳美、山本辰雄、山下国広、平田豊子、横道里見、山本美智子、宮田猛義、藤本富雄



記念品のエコーはがき

ごみ処理施設が完成

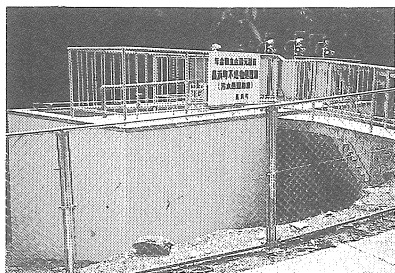
簡保、年金の

還元融資

みなさんの生活の安定と福祉の増進を図る目的でつくられたのが郵便局の簡易保険、国民年金、厚生年金などです。

これらの掛金を積み立てたお金は、一部が市町村に還元融資され、いろいろな事業に使われ役立っています。

長浜町では、五十九年度に下表のとおり融資を受けています。



完成した
汚水処理施設

○昭和59年度年金積立金還元融資事業

事業名	事業費 千円	借入額 千円
一般廃棄物処理施設事業 （ごみ処理施設）	18,196	7,800
西南地区簡易水道整備事業	56,971	40,300

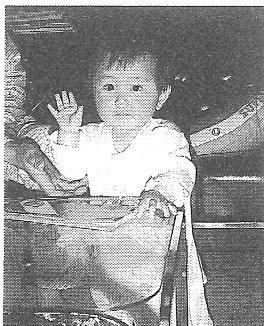
○昭和59年度簡易生命保険積立金還元融資事業

事業名	事業費 千円	借入額 千円
住宅新築資金貸付金	12,400	9,300
住宅改修資金貸付金	1,900	1,400

一歳ですコンニチハ 24

柿見真ちゃん（柴）

六月の誕生石である真珠の「真」と夕方近く生まれたので「夕」ととり「真夕」と名付けました。あまり人見知りせず、女の人なら誰にでも抱かれます。箱に入っているものなら洋服でもお皿や茶わんでも何でもひっぱり出すのが大好きで、頭を傾けて愛想笑いをします。元気なのは家族でいちばん、このまま健康で育って欲しいと思います。（父）博志さん33歳・母）明美さん29歳



59年6月6日生まれ

森林組合長に

和田永吉氏

臨時役員会で



長浜町森林組合の臨時役員会が三月二十五日に開かれ、小西孝夫組合長が一身上の都合により辞任したことにより、出海の和田永吉氏（五三〇写真）が新組合長に選ばれました。

お互いに

人権を守って

6月1日

人権擁護委員の日

人権擁護委員制度をご存知です

か。六月一日は、人権擁護委員法が施行された日です。人権は、人間が平和に生きていく上で、最も大切な権利です。自分だけでなく、あなたも私もみんな人権が尊重されなければなりません。つまり人権は共存するものなのです。

お互いに人権を守って明るい社会をつくるのが、私たちの願いです。

全国の人権擁護委員は、六月一日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに一層の人権思想の啓発に努めることを申し合わせています。

なお、長浜町の人権擁護委員は、熊野熊雄さん（長浜）平田三盛さん（出海）土居孝童さん（柴）です。相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

モニターつうしん

皆さんの「声」行政に

上田さんら八人

広報二タ―委嘱

四月十二日町体育館で六十年度の広報モニター委嘱式を行いました。広報モニター制度は、広報なごはまに対する新鮮で率直な意見、要望を出してもらい、広報なごはまに反映させ、適正で効果的な業務の推進を図るもの。今年で四年目。委嘱したモニターは次の通り（敬称略）。

西貴子（長浜）二宮敏明（沖浦）
中見由香里（今坊）櫛笥益一（櫛
生）畑中和夫（出海）矢野恵美子
（下須戒）谷本こずえ（豊茂）上
田正（白滝）



昭和60年度の広報モニターのみなさん

本紙でお知らせ

二次開発事業

国土開発、人口増加、経済活性化どれをとっても大切なことです
が、わが町も明るく住みよい町であつて欲しいと思います。

経済活性化等のため、現在第二次臨海工業開発事業が進められていますが、内容など詳しいことがわかりません。そのため私たちの不安はつのるばかりです。広い範囲で住民の声も聞いて開発を進めて欲しいと思います。

(今坊・中見由香里・24歳)

お答え：第二次開発事業の内容
 については、議会の一般質問などにより皆さんにお知らせしています。しかし、ご指摘のように具体的な内容等については、公表できる段階でなかったためお知らせしておりませんが、町民の皆さんの不安を招くような開発事業を推進することはありません。

さらに詳しい内容等については、近く本紙で順次お知らせするよう企画しておりますのでご理解ください。なお、このことについてご意見などありましたらお寄せください。

将来の見通したて

商店街の活性化

本町通りがカラー舗装になって砂ほこりがなくなり、たいへん感謝しています。残念なことは、商店街が抜けたような状態で寂しくなっています。どうすること

もできないのでしょうか。

(長浜・西貴子・49歳)

お答え：本町商店街の活性化対策については、診断結果をもとに商工会や商店連盟、個店などのご尽力によってカラーロードにマッチした立派なアーチが完成したことはご存知のとおりです。

ご意見のとおり商店街の形態は各種商店が連鎖していることが理想であり、商業近代化懇談会などでも活性化についていろいろ論議されますが、結局は個人の自由を尊重するため強制はできず、それぞれの店主が将来の見通しを的確にたて、組織づくりなどによって積極的に取り組むことが大切ではないかと思えます。

施設の改善と 合わせ検討

有線放送のトランプेट

以前からの要望ですが、有線放送が沖浦の一部の地区しか聞きとれません。現在設置されている場所を変えて、例えばスピーカーを海岸に設置するなどして聞こえるようにして欲しいと思います。

(沖浦・二宮敏明・55歳)

お答え：屋外放送（トランペット放送）については、沖浦地区だけでなく、他の地区からも（有線放送アンケート調査）聞こえてくるという声が出ております。これは設置場所の問題も多少あると思いますが、地形や風の向きなど気象条件によって聞こえたり聞こえなかったりします。

なかつたりするものですから、設

置場所を移動してもあまり効果はないと思います。又拡声機の増設も考えられますが、数をふやすと出力が下がりますので、今後施設の改善と合わせて検討したいと思っています。

県主権のお茶懇で

少人数の懇談会

農業後継者問題、年金、税金といった家庭に密接なことが話題になっています。そこで、区単位程度の少人数の 사람들이集まって、各担当課の職員の方に出席していただき、*ヒギ*をつき合わせて懇談会などを開くことはできないでしょうか。

(出海・畑中和夫・48歳)

お答え：現在は年二回県主催のお茶の間懇談会を開催して町からも関係担当課長が出席して、皆さんからのご意見、ご要望などをうかがっています。区単位では人数も少なく思いますが、このような機会にぜひ出席いただいて、いろいろな問題提起などもしていただいたらと思います。

ふりがなで対応

長浜嵐の漢字の使い方

長浜嵐は有職者の方が好んで読む欄だと思います。また、中高年齢層が多いのではないかと思います。が、若い人には漢字が多過ぎて読みづらいのではないのでしょうか。できればかなを多く使われた方がよいのではないかと思います。

(櫛生・櫛笥益一・58歳)

お答え：長浜嵐は今年も増田晴茂さんと高左衛門さんにお願いしております。できる限り多くの皆さんに親しまれ、読んでいただけるよう努力していきたいと思えます。このような欄は漢字の方がニュアンス的によい場合もありますので、そのような場合はふりがなをつけて読みやすくしていきたいと思えます。

今後検討して

非常時の連絡方法

山林道を走っていて、車の故障や事故、災害などみかけた時、また家族にちよつと連絡をとつても近くに有線や公衆電話、ましてや民家すらありません。利用は少ないかもしれませんが、何か連絡できるものを設置して欲しいと思います。

(豊茂・谷本こずえ・34歳)

お答え：現代階では設備をつくることはむづかしいと思います。しかし、情報化社会を迎え、ニューメディアなど新しい通信施設も普及していくと思われますので、非常時に備えて今後検討していきたいと思います。

公園の整備計画

とあわせて

自然步道

町内どこへいっても道路が舗装整備され、車社会の昨今、生活が便利になったことはたいへん結構

寝たきり老人の看護法

だと思えます。しかし、反面、土の道が次第に少なくなり、歩行者は舗装道路を歩くことを余儀なくされ、自然道への郷愁があるのも事実です。近來、「歩く健康法」が提唱され、「一人歩き」「歩け大会」など試みられているのも現代文明への一つの警鐘であり、便利社会から人間回帰への願望にほかなりません。そのみちの専門家は、「アスファルトやコンクリートは、ひざの関節や足首、それに脳への衝撃が強くて疲れやすい、なるべく土の道を選んで歩くことがよい」と指導しています。環境庁や公的機関においても自然歩道づくりを

進めています。町でも二キロから四キロ程度の自然歩道を残すか、積極的に遊歩道を設定するように配慮して欲しいと思います。

(白滝・上田正・74歳)

お答え：お説のように健康的側面から考えると、「自然歩道」はたいへん大切なことだと思います。町道と並行してつくることはいろいろな面からむづかしく、白滝公園や不動滝公園などの公園施設に遊歩道などを設定していくことは可能だと思います。今後、公園の整備計画とあわせて検討していきたいと思っています。

寝たきり老人の看護法

目覚めから就寝まで

就寝の世話

気持ちよい眠りを誘うために

年をとると昼間運動をしないので、夜の寝つきが悪くなりがちです。特に寝たきりになると、昼間に寝ることが多いので、夜眠れないと訴える方が多いようです。

お年寄りには眠れぬ夜はことのほか長く感じられ、とり残されたような寂しさを味わうことが多いことでしょう。お年寄りが安眠できるように、手助けをしてあげましょう。

① 温かい飲み物を飲ませる

牛乳や番茶など刺激の少ない飲み物を、量をあまり多くせず、温めて飲ませます。頭に上つてきた血液が胃のほうに集まってくるため、イライラしたり雑念に悩まされるものがなくなつて、気持ちよく眠りにつけます。

③ 背中、足をマッサージする

血行がよくなり、気分がさっぱりするので寝つきやすくなります。背中のマッサージは、背中が痛むとき、咳こむとき、背中に床ずれができかったときなどにも効果的です。

へ背中のマッサージは次の順序で行ってください

- (1) 両方の手のひらで、背骨に沿って肩までで上げる。
- (2) 肩甲骨のところから、外に向かつて大きく円を描くように指先で

② 足浴をさせる

くるぶしから先の部分を洗面器の湯につける足浴は、血行をよくするので、眠りを誘うのに役立ちます。

足浴の方法と順序

- (1) ひざの下に、二つ折りにした座ぶとん、あるいは畳んだ毛布などを入れて足を支える。
- (2) 洗面器に、お風呂の湯より少しぬるめの湯を入れる。
- (3) 敷ぶとんの上にビニール、その上にバスタオルを重ねて敷き、洗面器を置いて足先をつける。
- (4) 汚れたたまりやすい指の間、寝ていと固くガサガサしてくるかかとや足の裏を念入りに洗う。足の裏は、小タオルを固くまるめてこするとよい。
- (5) 洗い終わったら、タオルで指の間まで完全に水気をふきとる。足先、指の間にパウダーをふってよく乾かす。

④ 熱いタオルを当てる

- (3) 向こう側の骨の外側を、親指を使って円を描くように、足先からひざに向かってみあげる。
- (4) ふくらはぎを手のひらで大きくつかみ、なでる、ゆるするを繰り返して数回もむ。

⑤ 刺激の少ない音楽を流す

子守り歌のような、単調なゆつくりした音楽は眠気を催させるものです。ただし、音楽には個人の好みがあるので、その点を考慮に入れてください。

日曜当直医

今月の日曜当直病・医院は次の通りです。

- 6月2日 岡田医院 ☎ 02639
- 6月9日 菊地医院 ☎ 020209
- 6月16日 門屋医院 ☎ 020202
- 6月23日 辻 医院 ☎ 020174
- 6月30日 石村病院 ☎ 020275

乳児健診

- 6月14日 町体育館 午後1時～2時 対象は昭和59年7月、10月、昭和60年1月生まれの子供さん。

母親学級

- 6月13日 赤ちゃんの扱い方
- 6月20日 お産の経過と補助動作
- 6月27日 妊娠中の歯の衛生と保健 場所、時間はいずれも町体育館で午後1時～3時

レントゲン検診・老人病検診

- 6月6日 町体育館 午前9時30分～11時30分、午後1時～3時
- 6月7日 白滝公民館 午前10時～11時30分、午後1時～2時30分
- 6月10日 今坊隣保館 午前10時～11時30分、柴公民館 午後1時30分～3時
- 6月12日 櫛生小学校 午前10時～11時30分、高齢者コミュニティセンター 午後1時30分～3時
- 6月19日 町体育館 午前9時30分～11時30分、午後1時～3時

貴重な一滴を大切に



水道週間
6月1日～7日

ルポ・一宮長房日記抄

別れを惜しんで

水族館の魚放流

四月十九日、町長、教育長、長浜保育所の園児たち



今年度から水族館を休館するに伴い、が飼っていたマダイ、ゴチザメ、アジ、メバルなど約百匹を海に放流した。園児たちは、大海に放されてとまどいながらも自然に帰る魚たちとの別れを惜しんだ。

活性化を図ろう

商店街アーチ完成

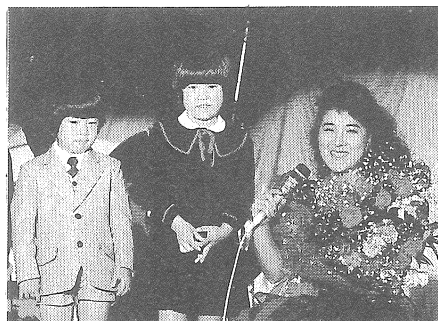
本町一丁目と四丁目の入口に「心ふれあう長浜商店街」のアーチが完成し、四月二十二日落成式が行われた。これは商工会、商店連盟が中心となって、さびれゆく本町通りの活性化を図ろうと作製したもので、総工費は補助金、地元負担金あわせて三百六十万円。



花束を贈って歓迎

～川中美幸ショー～

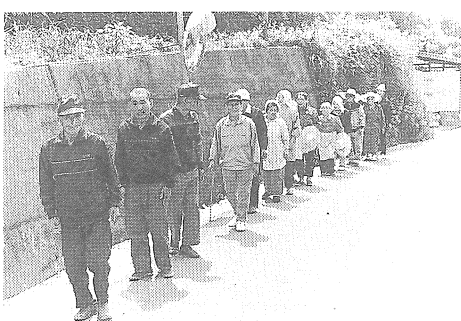
三月三十一日長高体育館で川中美幸ショーが開かれ、昼夜あわせて三千四百三十五人が入場。来町を歓迎して、松岡明史くんが坂本尚美ちゃんが花束を贈呈。彼女はヒット曲「二人酒」などを歌って盛り上げた。



みんなで歩け歩け

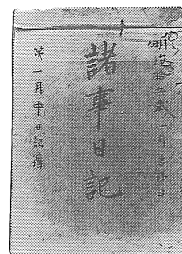
老人ホーム白山園

現在、みんな健康づくりにと五月二十一日「歩け歩け運動」を実施した。普段部屋に閉じこもりがちなお年寄りにとって、若葉の新緑と新鮮な空気は気持ちよく、快適な汗を流しながら自然に親しんでいた。



一宮長房日記抄①

諸事日記



まの先覚者、豊茂の一宮長房が十五歳になった明治十五年一月一日から、六十四歳で亡くなる前の昭和六年五月四日までの五十年間、毎日欠かさず克明につづった日記の一部をぬき出して、明治、大正、昭和初期までの世の移り変わりを見ていきたい。

長房は、十三歳の時に父長穂が六十三歳で亡くなったので、翌十四年家督を相続した。家長となり新職となった長房は、自らの処すべき覚悟をきめて日記をつけ始めた。明治十五年から同三十二年までは、半紙を四分の一にきり、横にこよりでとじ、細かな墨字で書いている。明治三十三年からは、書店発行の当用日記で、筆、ペンが混じりながら、ペン書きに移っていた。明治拾五年壬午正月大三十一日

一日但シ太陰歴明治十四年辛巳十一月十二日
本日天気朝ヨシ昼頃晴ニテ夕方曇り風少々吹ク
夜前ハ築後山ノ祭リヲナス（全クハ霜月ノ戌ノ日ヲ以テ事故

アリテ夜前ニ延ベタリ）客人房治 ヲツジ ヲツジ君ハ直ニ飯ル 久太郎、久五郎 ハガタ村参詣人 波止浜参詣人 二名 喜平本家ノ婢僕共皆集會セリ 本夜母及婢ヲハツ本家へ渡ル 私等玉雄二人宿屋ニテ泊ル本日夙ニ起キテ私等二人社へ帰り水行ニ参ル 婢ヲマス雑煮ナド持ヘテ各朝食ヲナシ宿姉ノ髪イヒテ本家へ歸ル ヲハツ夜前ノ仕舞事ニ來ル 私等二人朝神供持ヘテ朝食終リ御祈禱ヲ致ス 叔父 私其ヨリ午後三時頃迄三島宮神田ノ書附ヲ調べタリ 其ヨリ卯五郎ニ風呂ヲ騰サシメテ先づ叔父入浴ス私和氣郡和氣濱芳之内文治行手紙認ム 亦大阪ノ広田神社主典平山義三行ノ手紙認ム 尤モ之レハ叔父ヨリ差出ス手紙ナリ

叔父谷上組松田久太郎方へ初子祝ヒニ付参ル 亦母モ永田房治宅へ初子祝ヒニ参ル 当夜私御祈禱ヲナス 終リテ玉雄 私等本家へ飯リ 平井林太郎宅へ初子祝ヒニ参リ 直ニ歸リタル所 母少シ先ニ歸リタリ 其内叔父歸リタリ 当夜御初穂二円八十錢本家へ渡ス内二十錢銅錢ナリ 母当夜社へ歸ラズ付記ノ漢字と仮名は原文のまま書いた。

○句読点はないので、一画あけて読みやすくした。
○壬午一みずのえうま
○辛巳一かのとみ
(長浜町文化財保護審議会委員・久保七郎)

表彰・スポーツ

表彰

自治功勞で勲五等双光旭日章

末永芳朗さん



長浜 二九区
の末永
芳朗さ
ん(七〇
は、こ
の春の
叙勲で勲五等双光旭日章を受け
ました。

末永さんは、昭和二十二年から
三十八年まで長浜町長、昭和三十

春の叙勲

八年から四十二年まで愛媛県議
議員、昭和三十三年から三十六
年まで市町村職員退職手当組
合議員、昭和三十七年には長
浜町漁業協同組合の初代組合
長をつとめ、豊かな人間性で
もって多年にわたり地方自治
の発展に功勞があり授けられ
たものです。

勲章の伝達式は五月十四日に
愛媛県庁で行われました。

スポーツ

クラブ対抗ソフトボール大会
フェニックスが優勝

長浜町合併三十周年を記念して
第四回クラブ対抗ソフトボール大
会が、町民運動場と長浜中学校グ
ラウンドで開かれ、七チームが参
加して熱戦が繰り広げられました。
昭和サポアとフェニックスクラ
ブが決勝を行い、8-5でフェニ
ックスが勝って優勝を飾りました。
結果は次の通り。

【二回戦】岸本ジャイアンツ5-
1 商工会青年部▽昭和サポア16-
3 ニギューズ▽フェニックスクラ

ブ16-11 今坊イーグルス▽ニ
ュースター不戦勝ファイニッ
クス【準決勝】昭和サポア5-4
岸本ジャイアンツ▽フェニッ
クス13-0 ニュースター【決
勝】フェニックス8-5 昭和サ
ポア

30周年記念野球大会

ヤンキースが優勝

四月二十八日、長浜中学校、長
浜高校両グラウンドで町合併三十
周年記念野球大会が開かれ、十一
チームが参加して熱戦が展開さ
れました。結果は次の通り。

【一回戦】ベアーズ不戦勝シャ
トルマイーグルス1-1 秀歌(イー
グルスの抽戦勝)▽ジョーカーズ
10-2 アタックス【二回戦】ヤン

キース9-1 ベアーズ▽郵便局1
-0 コスモス▽役場3-1 イーグル
ス▽ジョーカーズ5-2 農協【準
決勝】ヤンキース3-1 郵便局▽
ジョーカーズ5-3 役場【決勝】
ヤンキース7-1 ジョーカーズ

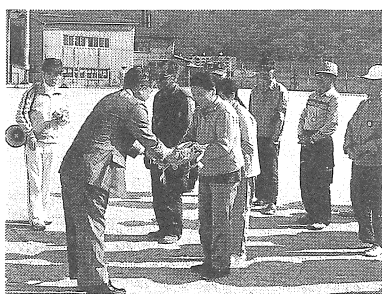
クロッケー大会

長浜第三が優勝

四月三十日町民運動場で長浜町
合併三十周年記念クロッケー大会
が開かれ、二十九チーム、八十七
人が参加して熱戦が繰り広げら
れました。

結果は次の通り。

【優勝】長浜第三チーム(菊地与
三衛、神内ユリ子、鎌田ハル子)
【準優勝】長浜第一チーム(富田
運夫、間藤熊衛、武内親)【三位】
沖浦第一チーム(新江政雄、辻清
市、辻キコ)



優勝トロフィーを受けとる長浜第3チーム

第三回小野地蔵祭り

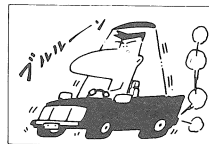
子供相撲大会

玉井くんらV

第三回小野地蔵祭り子供相撲大
会が四月二十四日小野地蔵の特設

静かな街 みんなの街

自動車の空ぶかし
気をつけていますか?



車の空ぶかし騒音は、出している人は気にならなくても、まわりの人は大へん迷惑する音です。ドライバー一人一人の「静かな運転」への意識心がけて静かな街をつくりましょう。

愛媛県長浜町

個人戦

土俵で行われ、白滝小、柴小、戒川小の三年生以上の児童五十三人が参加して熱戦が繰り広げられました。成績は次の通り。

五人抜

- 【三年生】①久保功二(戒川)②丸田光一(戒川)③梅園智也(柴)
- 【四年生】①中嶋博文(柴)②岩田正巳(白滝)③竹内義明(戒川)
- 【五年生】①山中誠弘(柴)②西田慎治(白滝)③加藤正人(柴)
- 【六年生】①玉井智裕(白滝)②藤瀨誠二(白滝)③中嶋光秀(柴)
- 【三年生】①久保功二(戒川)②丸田光一(戒川)③梅園智也(柴)
- 【四年生】①中嶋博文(柴)②岩田正巳(白滝)③竹内義明(戒川)
- 【五年生】①山中誠弘(柴)②西田慎治(白滝)③加藤正人(柴)
- 【六年生】①玉井智裕(白滝)②藤瀨誠二(白滝)③中嶋光秀(柴)
- 【三年生】①久保功二(戒川)②丸田光一(戒川)③梅園智也(柴)
- 【四年生】①中嶋博文(柴)②岩田正巳(白滝)③竹内義明(戒川)
- 【五年生】①山中誠弘(柴)②西田慎治(白滝)③加藤正人(柴)
- 【六年生】①玉井智裕(白滝)②藤瀨誠二(白滝)③中嶋光秀(柴)

参加しませんか

テニス教室

毎週月曜、金曜

長浜中学校校庭で毎週月曜日から金曜日までテニス教室を開いています。時間は午後七時から九時まで、クラブ員が指導を行っています。ラケットも準備していますので、初心者の方もお気軽に参加してください。

【六年生】①岡田英夫(柴)②藤瀨誠二(白滝)③大田国裕(白滝)

六月十六日は父の日。父親に感謝するとともに、「父親」の在り方についても考えてみたいものです。

(お)